

令和5年度 いわき市農林業賞受賞者の紹介

〔個人・団体の部〕

◆ 受賞者 ◆	
<p>ゆうげんかいしゃ みずのえんげい 有限会社 水野園芸 様 代表取締役 みずの ひろあき 様 いわき市渡辺町松小屋</p>	
◆ 団体の概要 ◆	
<p>平成16年8月1日設立 ハウス（22棟：8,000㎡）での 野菜苗、花苗生産（年間約50万鉢）</p>	
◆ 受賞理由 ◆	
<p>渡辺町にて約8,000㎡、22棟の育苗ハウスで野菜、花きの苗を生産されており、ハウスには発芽室、全自動播種機を導入し、春に野菜の苗、秋に花きの苗を時期をずらして育苗することで生産性の向上を図り、年間約50万鉢の苗を生産されています。</p> <p>市内JAで販売する苗の約9割を供給しているほか、約30品目70種類の多種多様な苗を生産することで、顧客ニーズに柔軟に対応できる販売体制を取り、市内JAを主とし、ホームセンターや茨城県など北関東の園芸店等、独自のルートを確立させ、販売量を確保されており、農業者だけでなく、家庭菜園などを行う消費者の方々にとってもその苗に触れる機会は多く、本市農業生産において重要な役割を担われています。</p> <p>地域で発生する「もみ殻」に牛ふん等を混ぜ、発酵させて堆肥化し、育苗に有効活用して環境保全型農業を行われるとともに、地域農業者へも「もみ殻」の堆肥化を推進するなど、地域に根差しながら環境に配慮した取組みを行われるほか、常勤、臨時問わず地域住民の雇用により地域の雇用機会を創出する取組みや、地域農業者の水稻の作業を受託（約12ha）し、優良農地が広がる渡辺地区において遊休農地の発生を防止されるなど、地域農業の維持に寄与する取組みも行われています。</p>	

令和5年度 いわき市農林業賞受賞者の紹介

〔貢献の部〕

◆ 受賞者 ◆	
すずき ゆういち 鈴木 裕一 様 いわき市平赤井	
◆ 地域の活動状況 ◆	
株式会社 赤井製材所、 株式会社 ダイテック 代表取締役会長 協同組合 いわき材加工センター 理事長 福島県木材協同組合連合会 会長	
◆ 受賞理由 ◆	
<p>(株)赤井製材所、(株)ダイテックの代表取締役会長を務め、市産木材を建築用材等の製材品として積極的に供給し、市産木材の安定供給に向け尽力されるほか、平成8年から市内の製材業等で構成される協同組合いわき材加工センターの理事長も務められ、間伐材や高齢級化した人工林の大径材を活用することにより、健全な森林サイクルを生み出し、循環型社会の実現にも貢献されています。</p> <p>企業視察を積極的に受け入れることで公共建築物や非住宅建築物の木造・木質化についての技術交流を行うなど、意欲的な営業活動を行い、市産木材の利用を推進されるとともに、市産木材を加工した製材品を市内だけでなく関東一円まで流通させ、販路拡大を図るなどして地域経済の活性化に大きく貢献されています。</p> <p>いわき市産木材利用推進会議の委員として、いわき市豊かな森づくり・木づかい条例の制定に携り、市産木材等の利用・流通・新たな用途開発の推進及び人材の育成など、本市林業・林産業の振興に大きく寄与されています。</p>	

令和5年度 いわき市農林業賞受賞者の紹介

〔貢献の部〕

◆ 受賞者 ◆	
このの えいじ 今野 詠史 様	
いわき市植田町中央1丁目3-3 〔ダイニングキッチン 月海 -Ruu- 月海商店〕	
◆ 地域の活動状況 ◆	
ダイニングキッチン 「月海 -Ruu-」オーナーシェフ 「月海商店」 代表	
◆ 受賞理由 ◆	
<p>植田町にて飲食店『ダイニングキッチン月海-Ruu-』及び6次化商品等の開発・販売を行う『月海商店』を経営されるオーナーシェフです。料理に使用する材料については自ら生産者のもとへ足を運ばれ、素材集めから生産者との関わりを深め、積極的に地元食材を活用した料理を提供されるとともに、本市農産物や常磐ものを使用した6次化商品の開発・販売が行われるなどして、消費者へ本市産食材の魅力を伝え、風評払拭に意欲的に取り組まれています。</p> <p>SNSや自身の店舗にて本市農林水産物や観光施設などの情報発信を行うことで、まちの魅力を伝え活力あるまちづくりに尽力されるほか、生産者と連携したマルシェの企画・運営や行政と連携し高校生のメニュー開発への協力など、生産者、行政、民間企業との連携による各種事業や商品開発などにも積極的に取り組まれ、本市農林水産物のPRや風評払拭に大きく貢献されています。</p> <p>本市農林水産物の魅力を積極的に発信、PRすることで本市農林水産物のブランド化にも尽力されており、「いわきの食」を支えながら、本市農業の振興に大きく寄与されています。</p>	